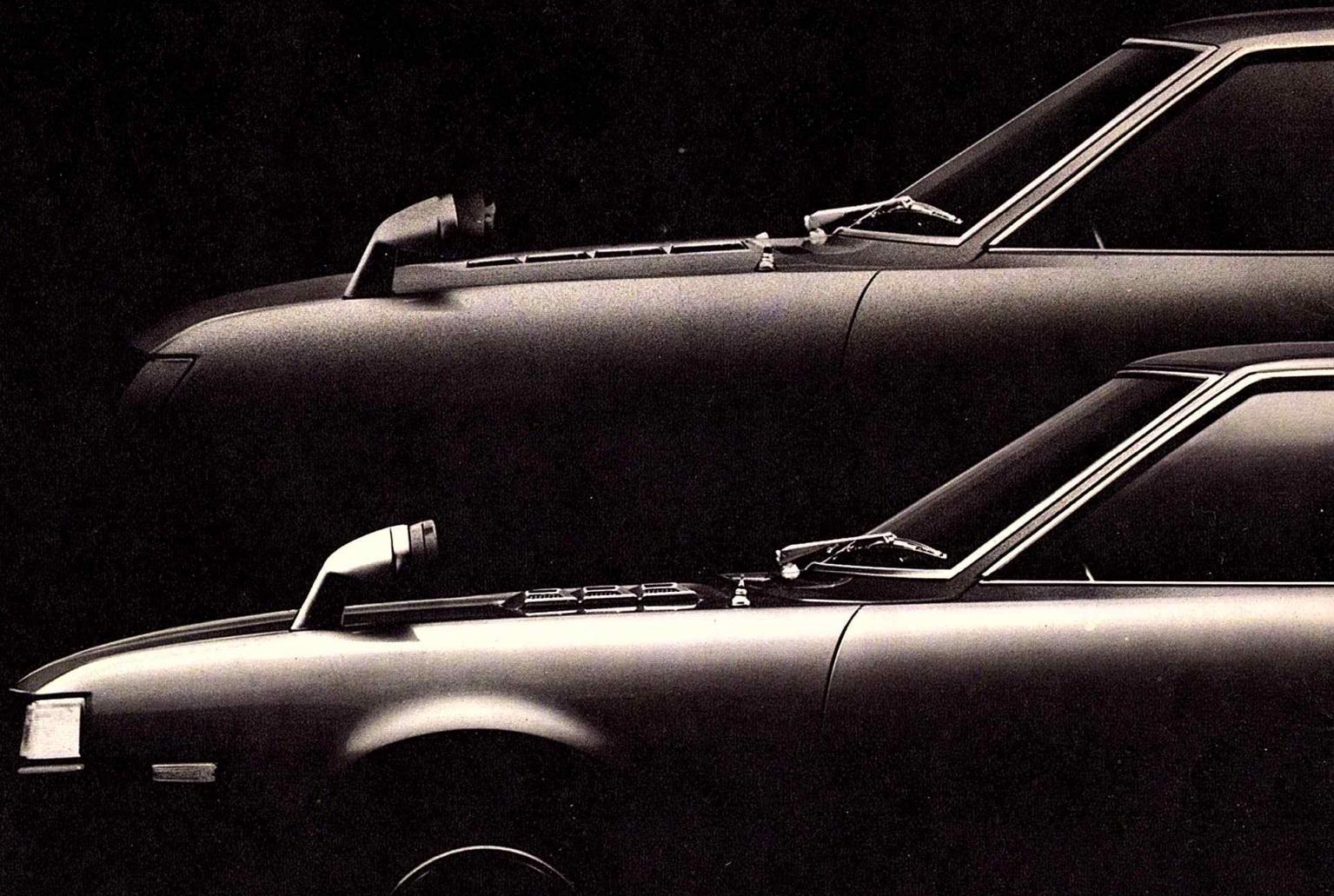
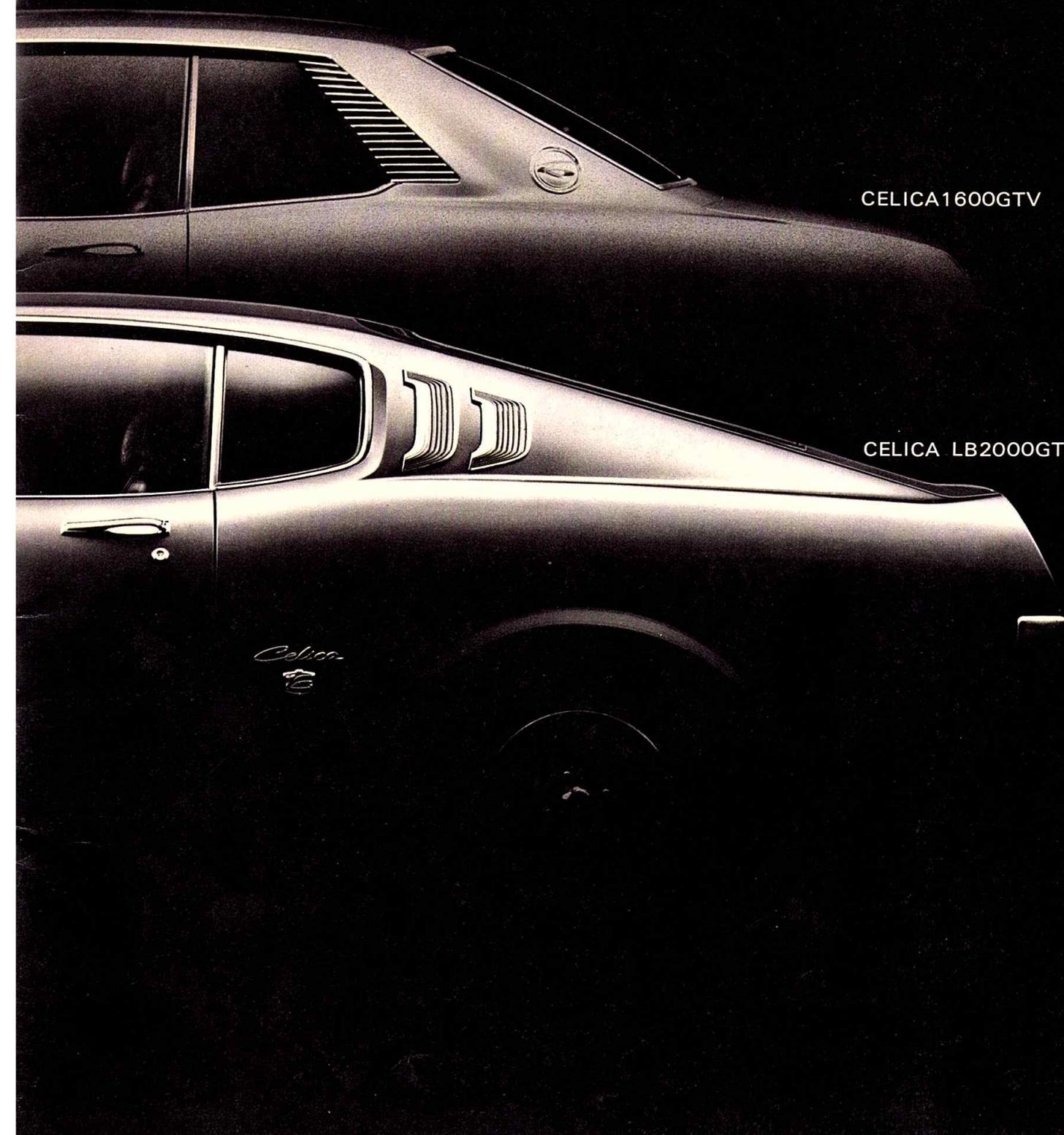


LB2000GT/1600GT & CELICA1600GT/GTV

CELICA

GTの歴史に
明日を告げる1章が書かれた
セリカLB2000GT、LB1600GT
ドラマチックな新登場





CELICA 1600GTV

CELICA LB2000GT

“GTを超えるGT”として、
名実ともにトヨタを代表するGTマシン
走りに徹した駿足コンビ
セリカ1600GT、1600GTVに
いま、鮮烈な仲間入りを果たしたセリカリフトバック
人呼んで、セリカLB……
LB2000GT、LB1600GT、
噂のニューモデルです。
あやしいまでに美しいフルファストバック。
DOHC2000・DOHC1600、ポルシェタイプ5速など
徹底したパフォーマンスの追求。
さらに4座[2+2]の豊かなインテリア。
リフトバックドアが開くレジャー世界。
——すべてに“明日の”GTライフを先取りして
理想とするGT像のベールが剥ぎとられました。
“GTのなかのGT”
グラン・ツーリスモ…そう呼びください。

'72 セリカ栄光の戦歴 (レース・ラリー特別仕様車)

- 1月29日 フィリピンGP総合1位
- 3月5日 全日本選手権鈴鹿レース(IIレース)クラス1位
- 4月10日 '72レース・ド・ニッポン(6時間耐久レース)総合1位
- 5月3日 '72日本GP(TS-レース)総合1位・2位・4位
- 5月14日 '72全日本オールスターレース PSAクラス1位
- 11月23日 富士ビクトリー・200キロレース(ミドル・ツーリング・クラス)1位
- 11月25日 第19回マカオGP(ツーリング・カー・レース)総合1位
- 12月2日 '72英国RACラリー(B-5クラス)クラス1位
- 12月17日 第6回ニューカレドニア・サファリラリー総合1位
- 12月19日 第9回エチオピア・ハイランド・ラリー総合1位

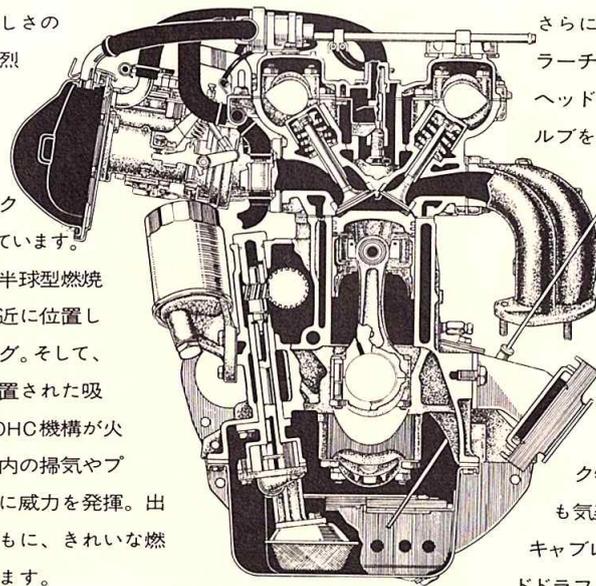


鍛えぬかれた心臓部
その野獣のような激しい咆哮を聞くたびに
サーキットの興奮がこみあげる

ENGINE
OF
CELICA & CELICA LB

DOHC…なぜか魔性的で、魅せられるような語感。マニアの間では“ツインカム”として親しまれ信任の厚い、エンジニアリングの結晶です。かつて「傑作GT」の誉れ高いトヨタ2000GTで名をはせた伝統のDOHC技術が、セリカ搭載の1.6リッター・2T-Gエンジンとなって開花。モーターレース界に熱いセリカ旋風をまき起しているのは、すでにご承知の通りです。そして今、新鋭2リッター・18R-Gが登場。セリカの高性能ぶりを代表するハードなGTモデルを誕生させました。ボンネットの下で息づくDOHCの強心臓こそ、GTのためのメカ、GTをGTたらしめる神髄といえましょう。

メカニカルな美しさのうちに秘めた強烈なエネルギー。それを生み出すメカのひとつひとつに最新のテクノロジーが生きています。燃焼効率の高い半球型燃焼室。その中央付近に位置したスパークプラグ。そして、両わきV型に配置された吸排気弁。このDOHC機構が火炎伝播、燃焼室内の掃気やプラグの冷却などに威力を発揮。出力を高めるとともに、きれいな燃焼を実現しています。



さらに、精度の高いダブルローラーチェーンと2本のオーバーヘッドカムシャフトが、直接バルブを動作させるため、連続高速回転にも十分耐える余裕をもっています。豪快な立上り、高速域での圧倒的なノビのよさ…DOHCの迫力がまさる。しかも低速域では驚くほどのネバリ強いトルク特性を示し、市街地走行も気楽にこなせます。キャブレターはソレックス・サイドドラフト型(40PHH)を2連装着。

<18R-G> LB2000GTに搭載のエンジンです。直列4気筒DOHC1968cc●ボア×ストローク=88.5×80.0mm●圧縮比9.7●最高出力145ps/6,400r.p.m●最大トルク18.0kg-m/5,200r.p.m●キャブレターはソレックス2連装(レギュラーガソリン仕様エンジン18R-GRも用意しています)
<2T-G>LB1600GT、セリカ1600GT・1600GTV搭載。直列4気筒DOHC1588cc●ボア×ストローク=85.0×70.0mm●圧縮比9.8●最高出力115ps/6,400r.p.m●最大トルク14.5kg-m/5,200r.p.m●キャブレターはソレックス2連装(レギュラーガソリン仕様エンジン2T-GRも用意しています)

DOHC1968cc145ps



18R-G Engine:DOHC1968cc
Maximum horsepower:145ps/6,400rpm
Maximum torque:18.0kg-m/5,200rpm

2つのDOHCには、48年度排気規制に先がけ、エンジンやキャブレターの各所に適正な改良を施し、クリーンアップを積極的に図っています。たとえば、ディストリビューターのバキューム進角特性の変更(NOx減少)、バルブタイミングの変



更(NOx減少)、アイドル回転数を1,000r.p.mに上げ、ランオン防止のために新気導入式電磁弁を設置する(CO、HC減少)など多岐にわたる改良です。燃料蒸発ガス排出抑止装置(HC低減対策)にはキャニスター方式を採用しました。

DOHC1588cc115ps



CELICA
LB
2000GT
&
1600GT

疾風のように走り去る
LBシルエット…
エアロダイナミクスが生んだ造形美
速いものだけが持つ美しさ

セリカLB。…その鮮烈な造形ラインを目にするだけで、心ときめくドラマチックな世界にひきずりこまれていきそうなそんな神秘的な魅力さえ漂わせています。しかし美しいばかりではありません。幾多にわたる風洞試験の果てに決定された、空気力学上、理想のボデーラインがこのセリカLBの美しい肢体となって、実を結びました。空気の壁を切り裂いて弾丸のように直進する力動感のなかにこそ、セリカLBが持つ本来の美学がある、といえるでしょう。

地をめがけて鋭く突き出された、大胆なロングノーズ。大きく傾斜したフロントピラー。ルーフからテールへと、流れるようにしなだれおちるフルファストバックの壮観。しなやかな筋肉のうねりを思わせる肉感的なサイドラインはボデーの前後端で一気にカット。爽快です。鮮やかにハネ上がったダックテールは、テール付近に発生する揚力をおさえ、高速時、後輪のグリップを大いに高めます。

セリカLB。…走りに強いそのスタイル。車高はわずか1,280mm。横に大きくひろがったワイドなトレッド。路面をくわえたら最後、ガツブリつかんで放さない安定した低重心構造をとっています。そしてロードグリップをさらに高めているのが大地をどっしり踏みしめた超偏平・高速ラジアル。ステンレスリングで飾られたスポーツホイールは、GTの精悍な足まわりの象徴です。

このセリカLBのGT、2000と1600の2種のパワーユニットを搭載しています。

〈セリカLB2000GT〉

その実力はセリカのスポーツ性の頂点。

- DOHC1968cc145psエンジン
- ボルシェタイプ5段ミッション
- 最高速205km/h(推定)

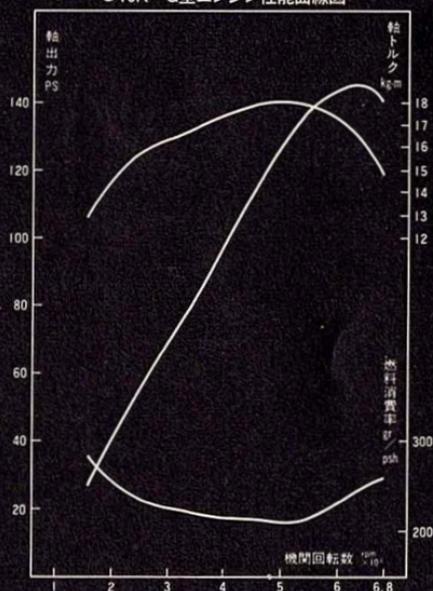
●0→400ml6.1秒

〈セリカLB1600GT〉

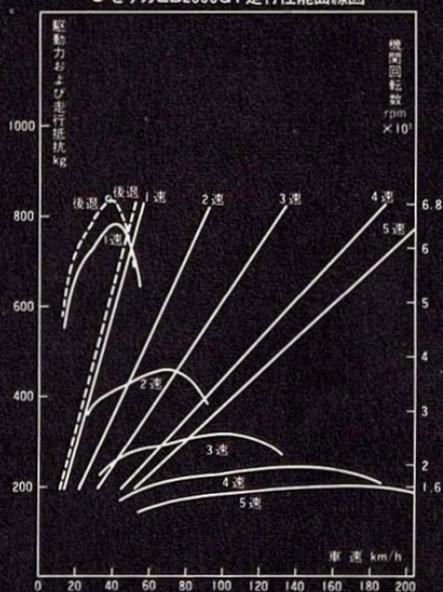
- DOHC1588cc115psエンジン
- 5段ミッション●最高速190km/h(推定)
- 0→400ml6.5秒

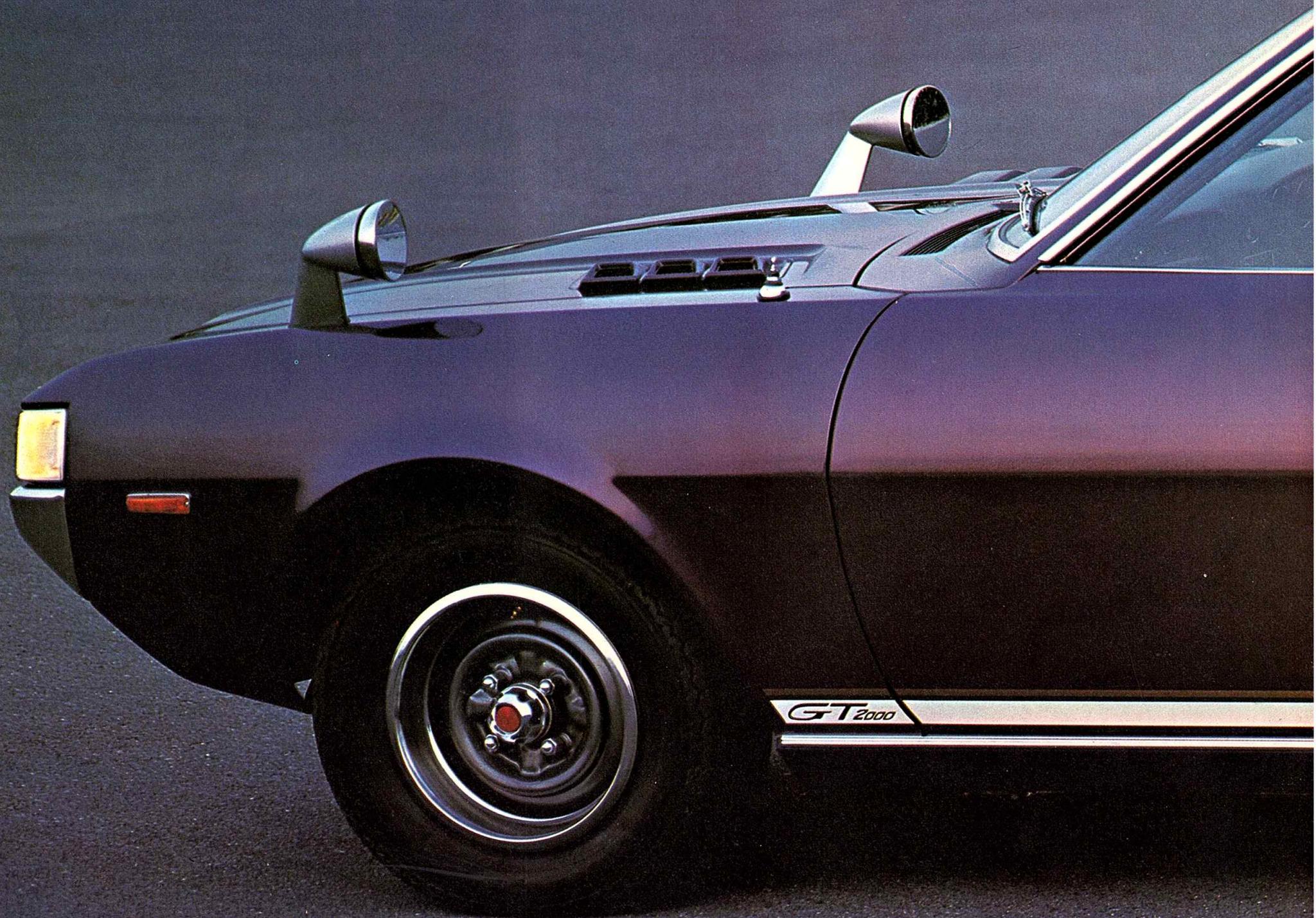
2000の貫禄、2000の余裕
 たくましい走りの姿が
 目蓋にクッキリ浮かんで見える

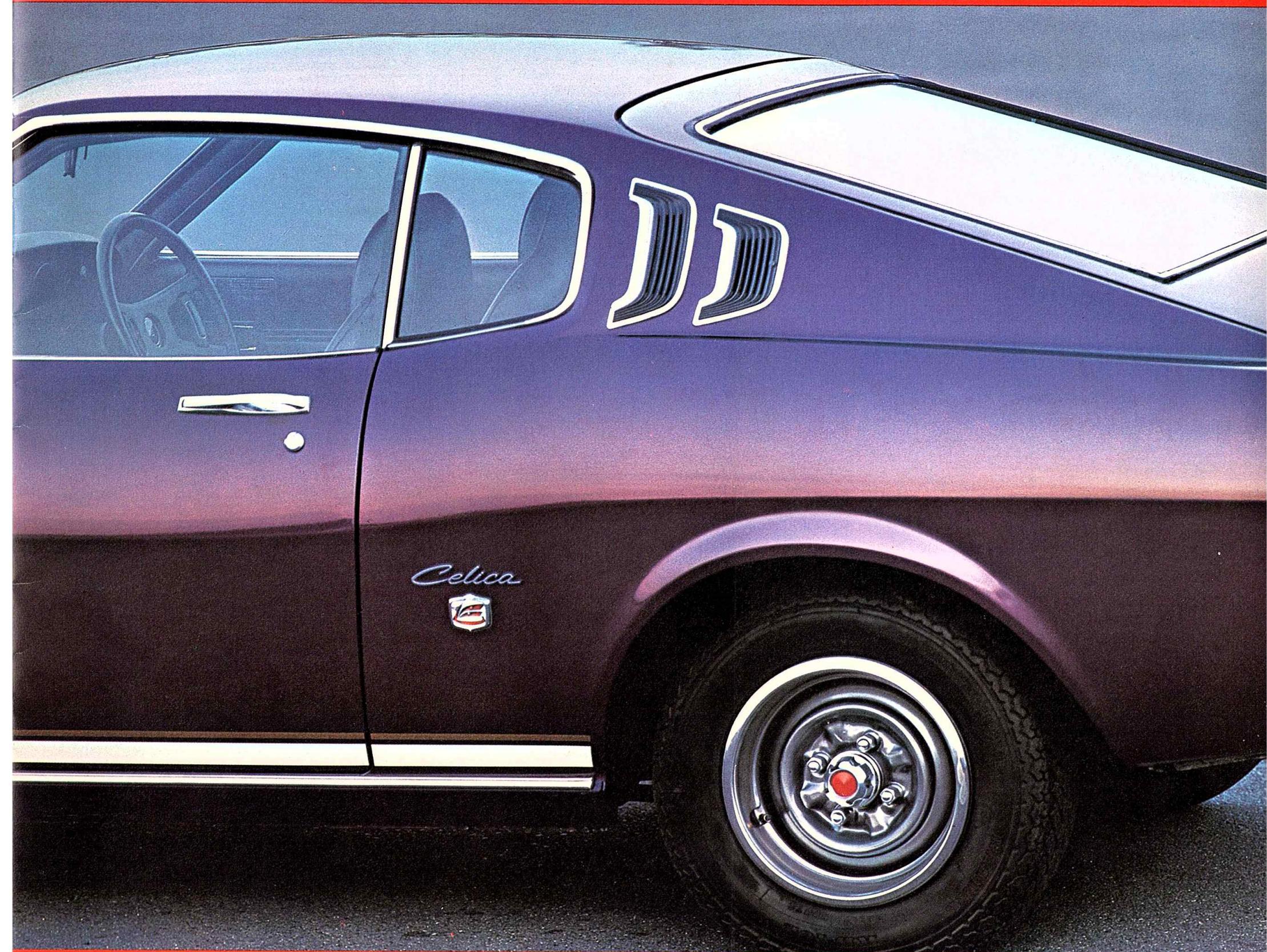
●18R-G型エンジン性能曲線図



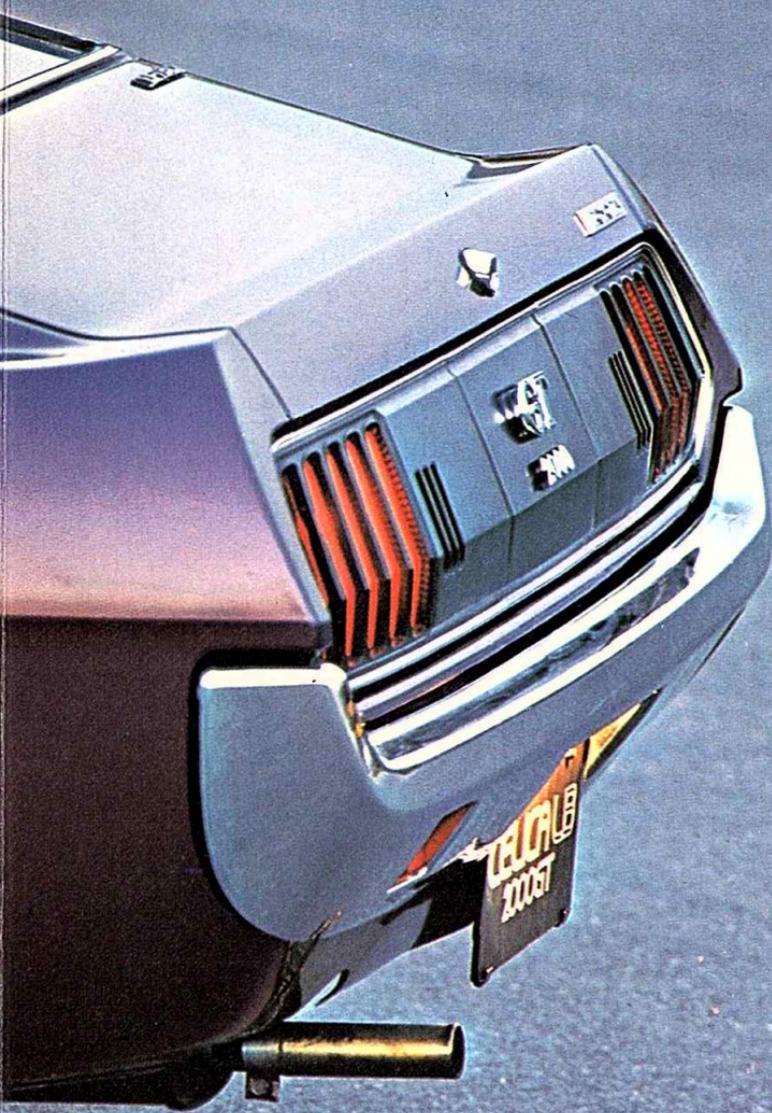
●セリカLB2000GT走行性能曲線図







印刷のため多少ちがって見えますから実際の色をお確かめください。(サイドストライプはオプション)



写真はLB2000GT

CELICA
LB

第3の扉がひらく、
グランド・ツーリングの
新しい世界

THE WORLD
OF
CELICA LB

グラン・ツーリスモ。文句なしにそう呼べるセリカLB。走りの高性能と、日本初 $2+2$ の豊かなユーティリティ機能とがひとつになって、GTライフに新たなスタイルをもたらしました。大きな冒険、ビッグアクションに生きがいを求める明日のカーライフスタイルを、一歩早く実現。

大きくかまえて、大きな旅にお出かけください。道は無限。車は駿足。行動半径が一気にひろがります。あなたのロングホリデーを多彩にクリエイトするセリカLB。文字通りの“グランド・ツーリング”をかなえる明日のGTです。



ボデーカラーは印刷のため多少ちがって見えますから実際の色をお確かめください。(サイドストライプはオプション)



写真(左)はLB2000GT (右)はLB1600GT

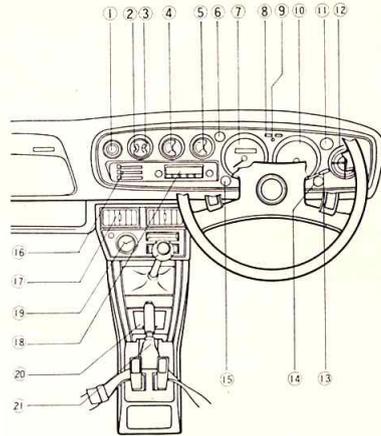
CELICA
LB

シートに着座するだけで アクションの予感に胸が躍る 重厚なコクピット

INSTRUMENT
OF
CELICA LB

ふかふかとシートに身を沈めると、目の前にひろがるブラックトーンの計器盤。5つ並んだ丸型の計器類は、ドライバーの可視性と視線移動を厳しく追求して設計したもので、走行中、前方の路面を注視しながら、チラリと一瞥するだけでも瞬時に目盛が読みとれます。その上メーター類の照明は、自由に照度コントロールができるので、夜間の長距離ドライブでも目を疲れさせません。

革巻き4本スポークステアリング。視界を妨げないオーバル型。グリップ性は無類です。革巻きシフトノブとあいまってマニアライクな感触がなんともいえない魅力。しかもホーンボタンが裏側にも付いており、とっさの場合に便利です。シフトレバーやハンドブレーキ、スイッチ・ノブ類については、異和感を伴わずもっとも自然な動作ができるよう細かい形状に至るまで心を配っています。ライト、ハザード、ワイパースイッチには、夜間照明がついて誤操作を防止。もちろん足もとのペダルレイアウトも理想的。ヒール&トウなどのハイテクニックが自在です。左足の十分なレストスペースもロングドライブにはうれしいかぎり。装備品はGTの名に恥じず豪華づくめ…AM/FMラジオ、タイムリングつき3針時計、ブーストベンチレーション付強力ヒーターなどが標準。また昼夜切替式防眩ミラー、チャイム式速度警報装置、2操作式ステアリングロックなど、安全対策についても本腰を入れました。



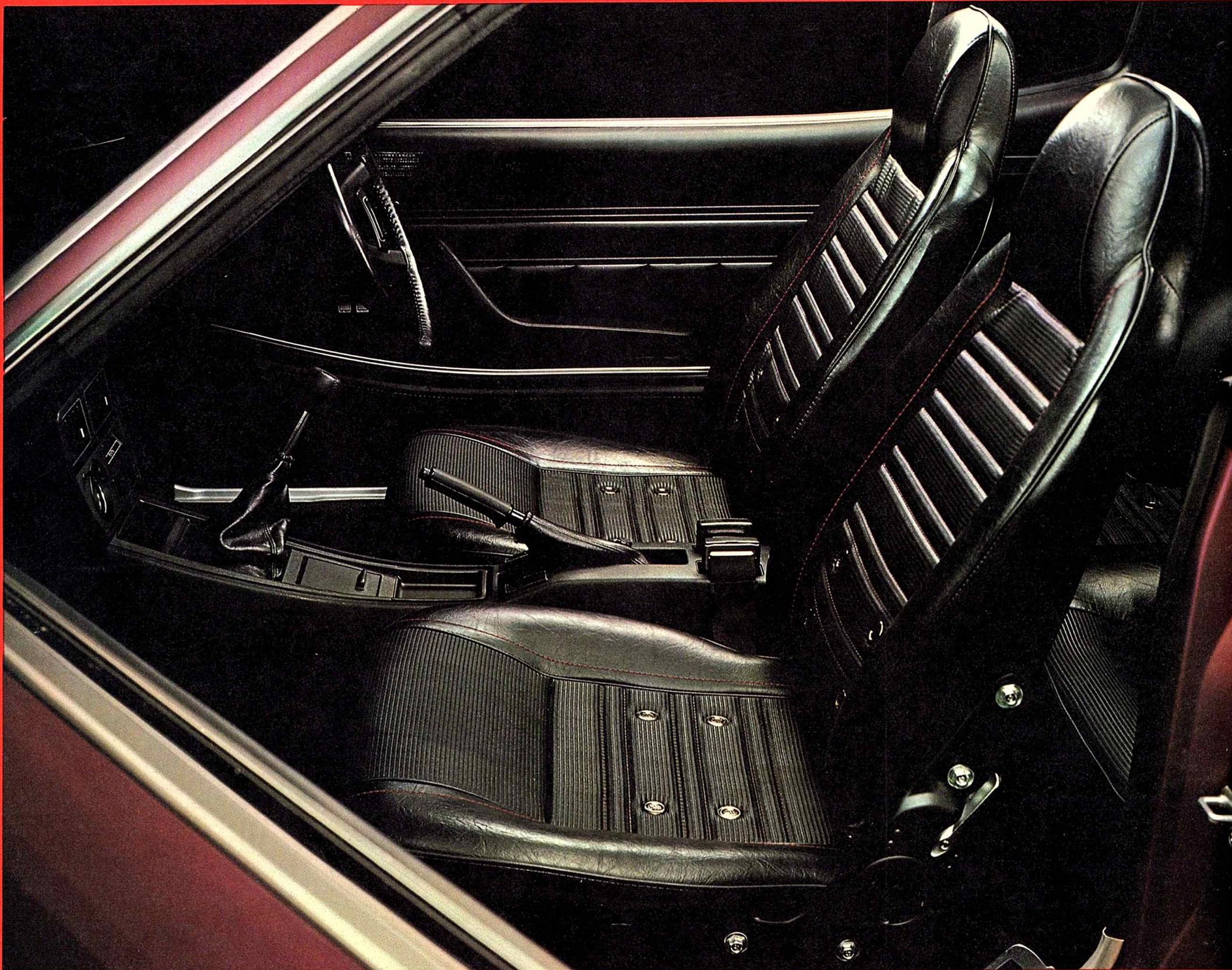
- ①シガレットライター
- ②油圧計
- ③電流計
- ④水温計
- ⑤燃料計
- ⑥ワイパー/ウォッシャー・スイッチ
(ノブ照明付)
- ⑦スピードメーター
- ⑧ターニングナル・インジケータランプ
- ⑨ハイビーム・インジケータランプ
- ⑩タコメーター
- ⑪ライティング・スイッチ(ノブ照明付)
- ⑫サイドベンチレーター・ルーバー
- ⑬ターニングナル・レバー
(ヘッドランプ・ディマー)
(ヘッドランプ・ホーン)
- ⑭ハザード・ウォーニング・スイッチ
(ノブ照明付)
(パーキングランプ)
- ⑮チョーク・ノブ
- ⑯ヒーターコントロール・レバー
- ⑰ブーストベンチレーション
(またはエアコン)吹出し口
- ⑱AM/FMラジオ
- ⑲タイムリング付3針時計
- ⑳アッシュトレイ
- ㉑パーキングレバー・ブーツ





写真はLB2000GTの計器盤

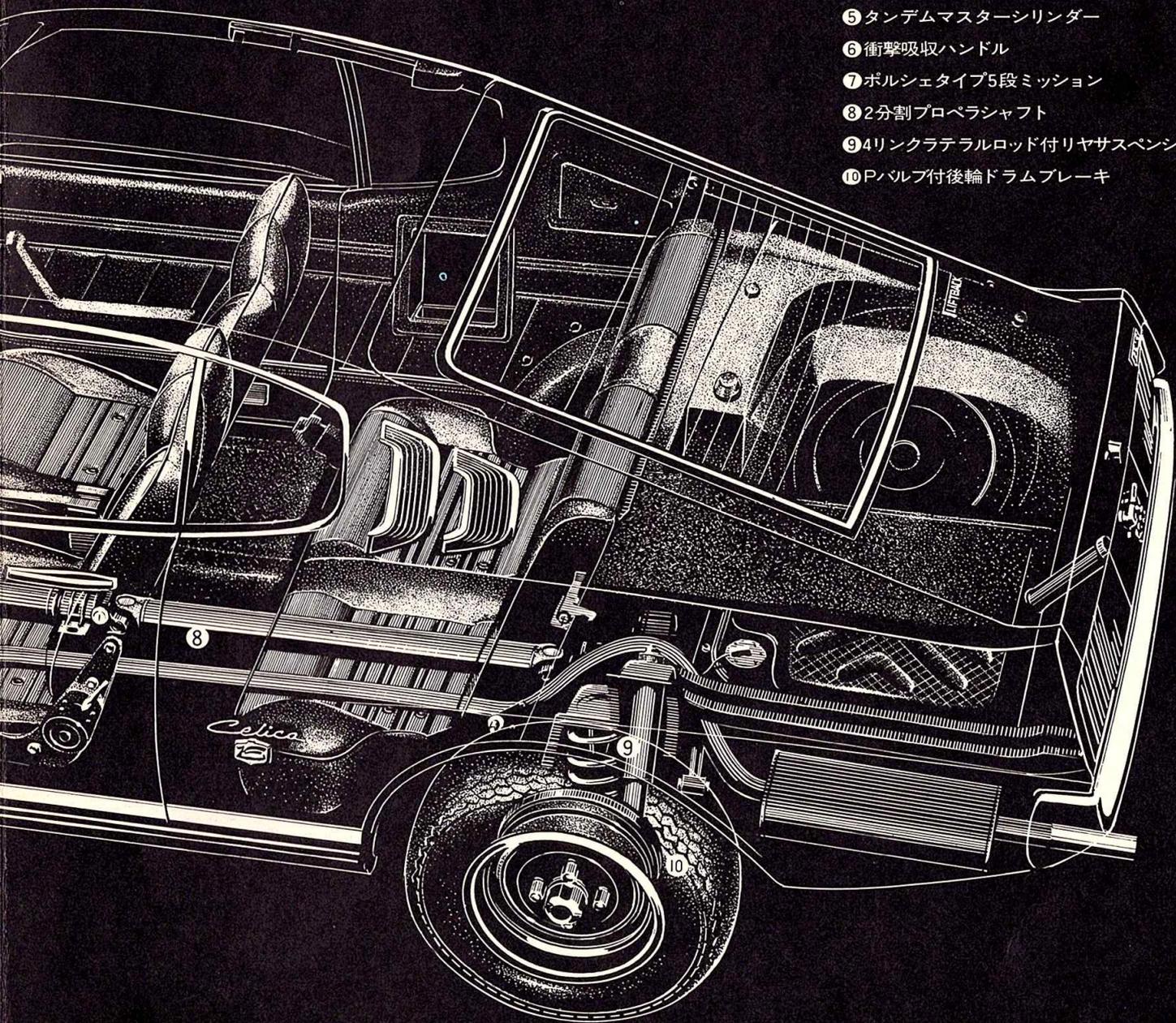
CELICA
LB



写真はLB2000GTのシート。パワーウィンドウはオプション。



- ① DOHC 1968ccエンジン
- ② 燃料蒸発ガス排出抑止装置
- ③ ストラット式フロントサスペンション
- ④ 前輪ディスクブレーキ
- ⑤ タンデムマスターシリンダー
- ⑥ 衝撃吸収ハンドル
- ⑦ ボルシェタイプ5段ミッション
- ⑧ 2分割プロペラシャフト
- ⑨ 4リンクラテラルロッド付リヤサスペンション
- ⑩ Pバルブ付後輪ドラムブレーキ



ゆうゆうたる **2+2**
 ユーティリティをひろげる
 ロングツーリング設計

SEAT & UTILITY
 OF
 CELICA LB

低いルーフラインからはちょっと想像もつかないほど、豊かにひろがる **2+2** の室内空間。黒を主体とした重厚な雰囲気、ドライバーズシートのまわりを熱く支配しています。

フロントシートはヘッドレストを一体化したハイバックチェア。急コーナーでも乗員をしっかりと支えるバケットタイプ。前2席とも自動巻込式の3点式シートベルトが標準です。シート材質には快適な乗り心地を生み出すゴム板バネとウレタンを採用。表面にはニットテープヤーンを用い、通気性向上のためにエアホールを付けました。

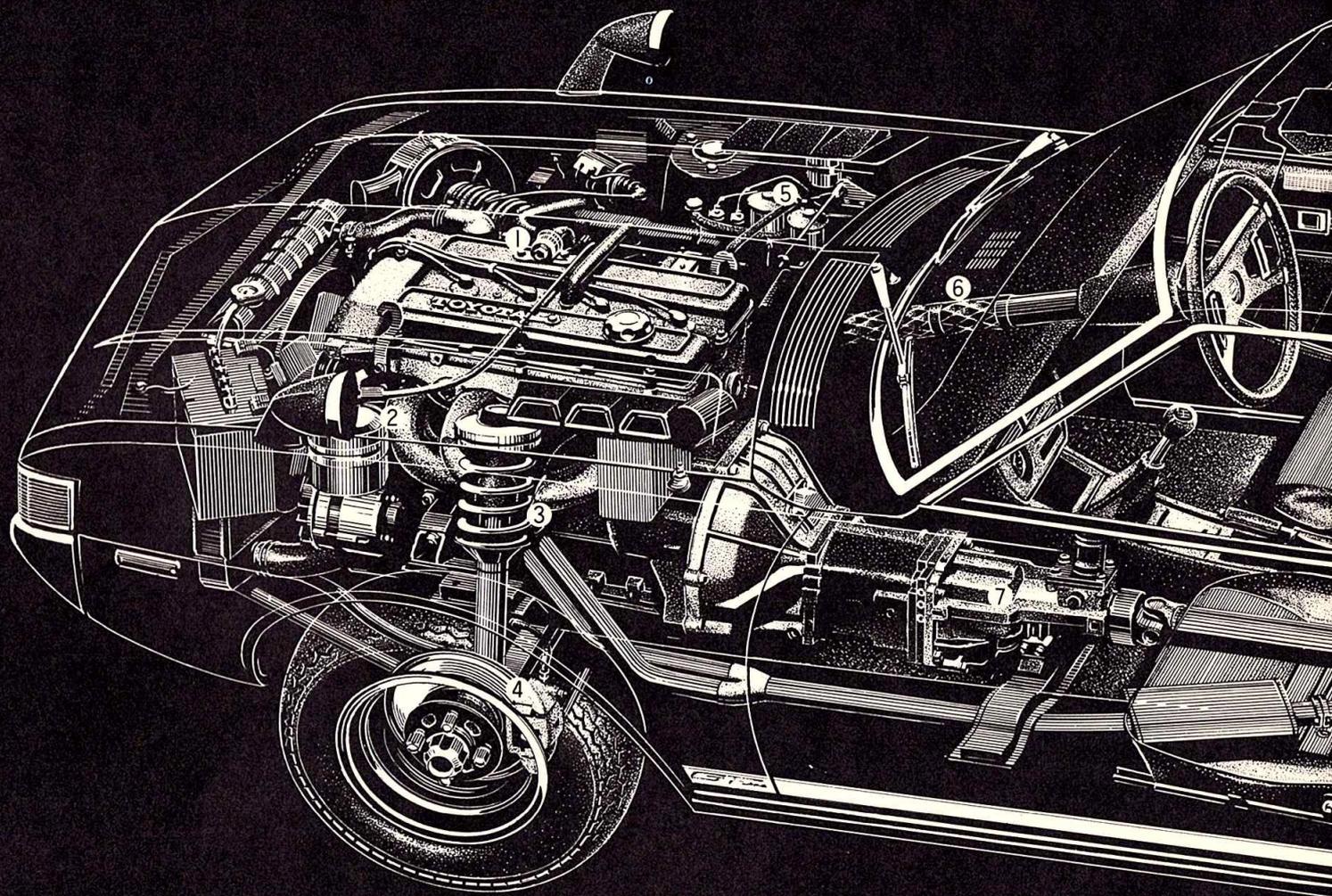
シートアジャスト量は160mmあり、つねに最適なドライビング・ポジションがとれます。しかも前席は〈ミドル&ロー〉の低い位置にセットされているため、人車一体の安定した操縦フィーリングが味わえ、高速で急カーブを切っても、ドライバーに心理的不安を与えません。

天井はホットプレスで成型したもので、美しいばかりでなく遮熱性、防音性に優れています。さらに天井のフロント中央部に、3種の警告灯を組込んだオーバーヘッドコンソールを設置。即座に異常を探知できます。

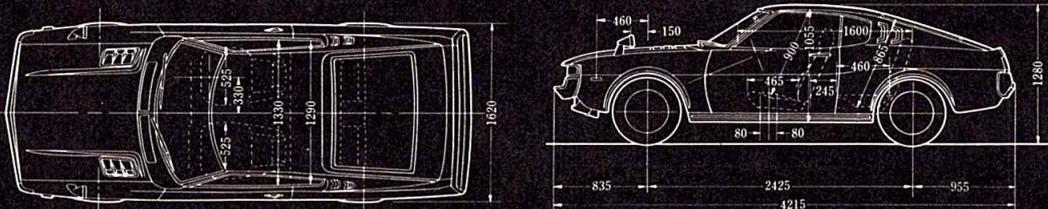
2+2 のリヤシートはユニークそのものです。両サイドのロックを外すだけで前に倒れ、広いラuggageフロアが出現。大きくハネ上がるリフトバックドアの利用とあいまって、ミニバイクや船外機などの大型レジャー用品をゆうゆう積み込みます。積み込んだ荷物はバーセルストラップでガッチリ固定。マルチユースGT=リフトバックであればこそその痛快な遠出です。

リヤを倒さないときは、ゆったりとした2人乗りの座席。深く沈んだバケットタイプですから、極めてサポート性がよく、高速ドライブでもリヤの乗員を快適に運びます。

セリカLB2000GT透視図



セリカLB2000GT寸法表





CELICA

写真は(上)セリカ1600GTV (下)セリカ1600GT

CELICA 1600GT & 1600GTV

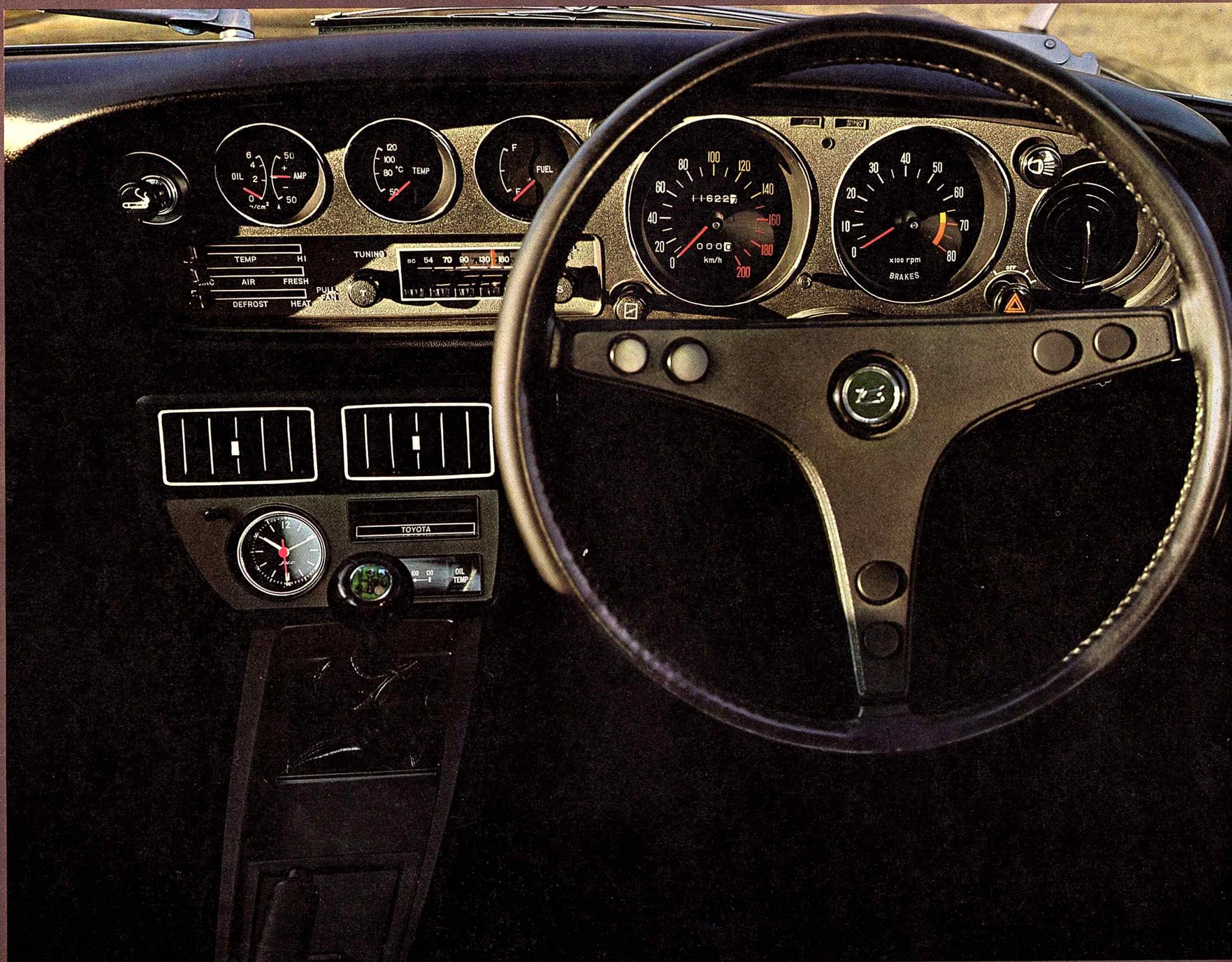
大地への大胆なアピール
セリカ1600GT、そしてGTV…
走りのプロフェッショナル

華麗なセリカ1600GT、熱いセリカ1600GTV…
マニアの人気を競いあうライバルマシン。走りに
徹したその強靱な実力は、サーキット、ラリーで
の度重なる勝利が雄弁に証言しています。

剛体というにはあまりにも美しいボデーシルエッ
ト。洗練された知性とニガミのきいた野性味とが
渾然と融けあい、なにか未知の生き物に出会った
ときの新鮮な驚きを感じさせます。前面投影面積
を小さくおさえた、しなやかな曲面ボデーはエア
ロダイナミックスの成果。高速になればなるほど
路面に吸いつき、大地を抱きかかえるようにして
直進…豪快なハグ・ドライビングのなかにこそ、
GTマシンの確かな手応えがあります。

DOHC 1588cc 115psの強心臓、プラス5段トラン
スミッションが絞りだす、たくましいパワー。ハイ
ウェイでもダートでも、見知らぬ道をたのもしく
走破。定評の粘り強い足腰、コーナリングパワー
抜群のリヤサスペンションとあいまって、まるで
大地と対話をしているような、余裕あるドライブ
テクニックがふるえます。

1600GTはパワーウィンドウ、AM/FMラジオな
どの豪華装備がインテリアを支配する本格グラン
ド・ツーリングカー。1600GTVは強化サスペン
ション、超偏平・高速ラジアルで足まわりを固め
た走りのマシン。名うての両雄が人気を奪いあう
スペシャルティ・GTコンビです。



心なごむインテリア 正確無比のテクニックを かなえてくれるだろう

INSTRUMENT
OF
CELICA

まさにコクピットと称するにふさわしい、スポーツライクな計器盤。ドライバーの眼の動き、手の動きを計算して設計された人間工学の成果を、ひとつひとつの操作類に具体化しています。

左から油圧／電流計、水温計、燃料計、速度計、タコメーターと並んだ計器類は、すべてドライバー方向を向いています。ハンドルから手を離さず人さし指だけで操作できるターニングナルレバー。3点式ベルトを装着したままで楽に手の届くスイッチ・ノブ類。しかもライト、ハザード、ワイパースイッチにはノブ照明装置を設け、夜間の誤操作を防ぎます。

ステアリングは黒革巻き3本スポーク。5速シフトノブも黒革で統一。軽く握るだけで、熱い走りの予感に心がはやります。

シートにスッポリ腰を沈めて、好きなドライビング・ポジションにセットしてください。バケットタイプのフロントシートは、材質にゴム板バネを使用、うすいウレタンを何枚も重ねたユニークなもの。身体にフィットし、長距離ドライブにも疲れを感じさせません。さらにシート表張りにニットテープヤーンを採用、感触・通気性は抜群です。

リヤシートは3人乗り。フロントと同じくホルルドのよいバケットタイプ。奥行が長く、また背もたれの丈も充分あり、ヘッドレストを兼用。快適な居住スペースを確保しています。

もちろん速出に必要な装備類は豪華そのもの。タイムリング付3針時計、ブーストベンチレーション付強力ヒーターをはじめ、熱線式リヤウインドウデフォグー、昼夜切替式防眩ミラー、チャイム式速度警報装置などの安全装備がドライバーを守ります。AM/FMラジオ、パワーウインドウは1600GTに。1600GTVはAMラジオが標準。さらにフルコンソール内に油温計をビルトイン。



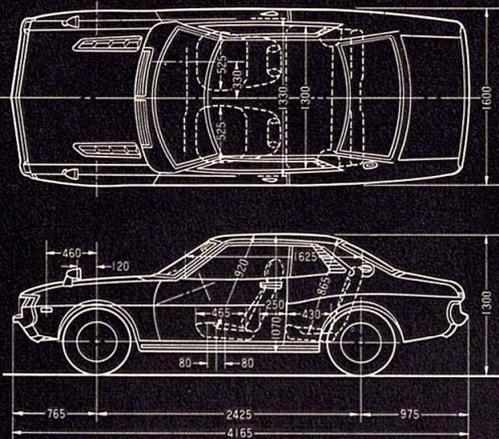
middle&low

〈ミドル&ロー〉のドライバーズシート
運転席は前後アクスルのほぼ中央に、しかもグンと低めにセットされたロー・ドライビングポジション。重心位置が低く、重心移動を最小におさえるため安定性は抜群。高速コーナリングでも、ドライバーに心理的不安を与えません。まさに、人と車とが一本の神経で結ばれたかのような〈人車一体〉のフィーリング…これこそセリカの絶妙なGT感覚です。

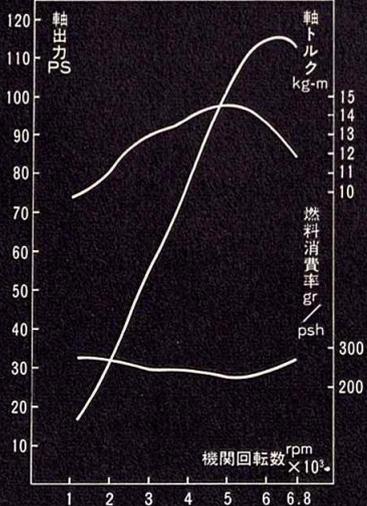


CELICA

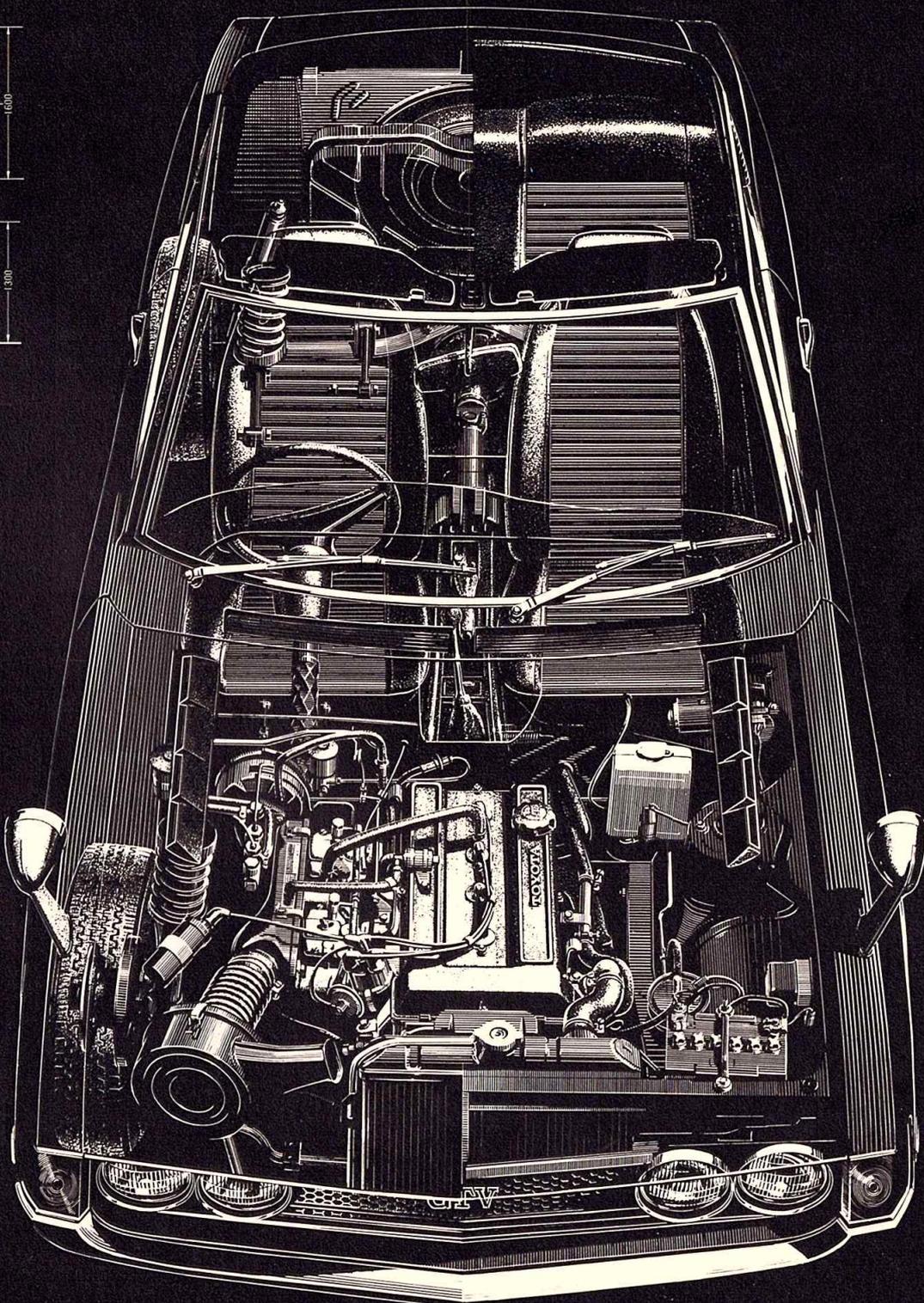
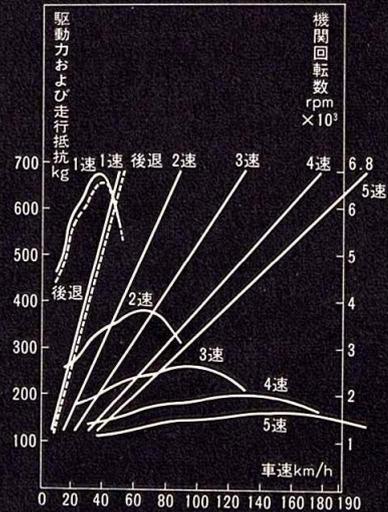
セリカ1600GTV寸法表



2T-G型エンジン性能曲線図



セリカ1600GTV走行性能曲線図

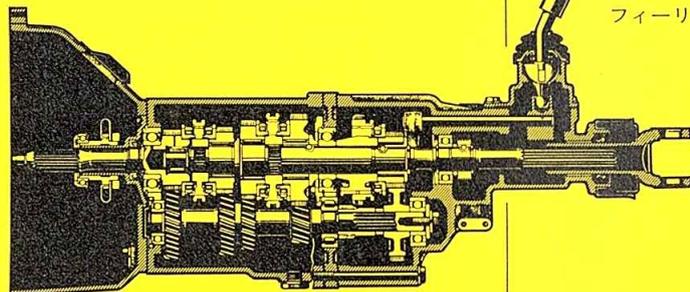


セリカ1600GTV透視図

瞬時の動作がビシリ、と決まる
イキのピツタリあった
GTメカニズム

MECHANISM
OF
CELICA & CELICA LB

●5スピード…ここに真のGT感覚が存在する
スポーツ・テクニックの駆使も思いのまま
いまや5速は高性能車にとって欠くことのできな
いメカ。セリカGTシリーズにはすべて5段ミッ
ションが専用装備です。ローからトップまで適切
にセッティングされたギヤ比、さらに理想的なフ
ァイナルギヤレシオの採用とあいまって、どんな
回転域でも、たくましいエンジンパワーをフルに
引き出します。発進、追越し、高速登坂…その豪



5速トランスミッション



衝撃吸収ハンドル

●自在の応答性を示してくれるステアリング機構
ドライバーを守る衝撃吸収式です
“グッドハンドリング”という印象がピッタリなセ
リカのステアリング特性。急旋回でもドライバー
の意志に忠実、あたかも自分の体を操るかよう
に正確にコントロールします。ステアリングギヤ
は切れあじがシャープなボール循環式。スラロ
ームでのクイックな応答性、無理なコーナリングの
あとの素速いおさまりに舌を巻くほどです。

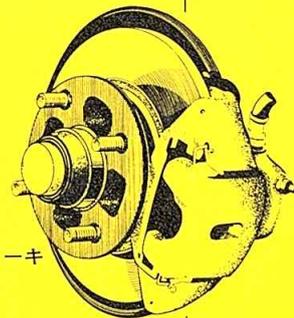
快な加速感覚は、まさに圧巻。第5速はオーバ
ートップ。高速クルージングでは、静しゅくで、し
かも経済的な燃費を生み出します。

LB2000GTにはセリカ初のボルシェタイプ・セ
ルフサーボシンクロ方式を採用。

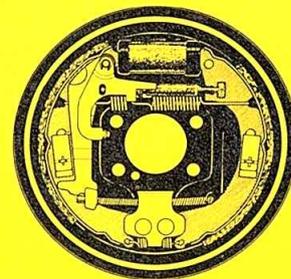
軽いシフト操作で、強力なシンク
ロ効果が得られます。1588ccエン
ジン車はダイレクト方式のショートス
トローク型。シフトダウン、シフトアップ
が自在。カシッと小気味よく決まるシフト
フィーリングがたまらない魅力。



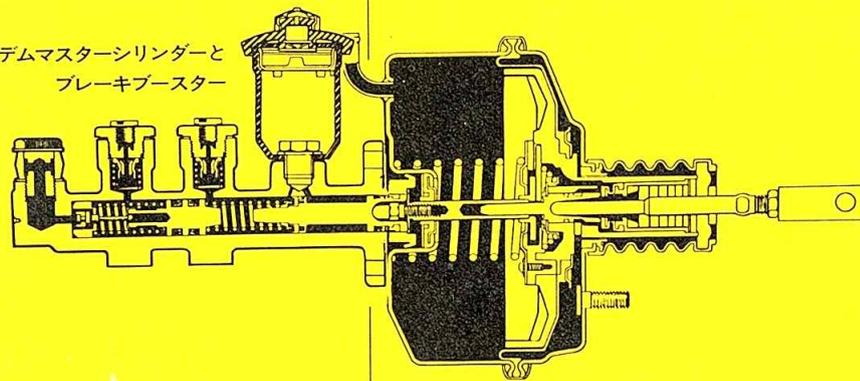
前輪ディスクブレーキ



後輪ドラムブレーキ



タンデムマスターシリンダーと
ブレーキブースター



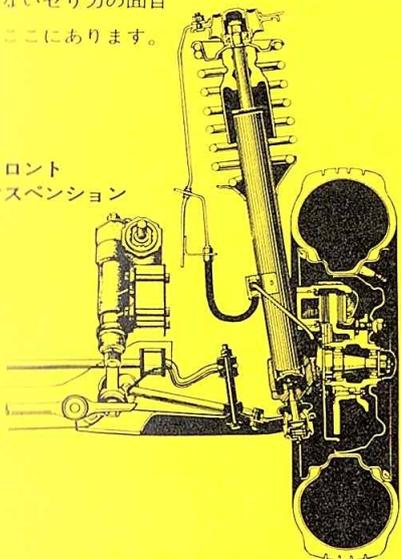
LB2000GT、LB1600GT、セリカ1600GT Vに
はバリアブルギヤレシオを採用。ギヤ比18.0-20.5。
高速走行時の安定性、旋回時の軽快な持ちあじを
実現しています。万一の衝突時にステアリング軸
が収縮してドライバーを守る衝撃吸収ハンドルは
すべてのGTシリーズに共通です。

●二重の安全を確保する2系統式の油圧回路
ブレーキの油圧回路はタンデムマスターシリン
ダーにより、前後それぞれ独立して作用する2系統
式。万一、片方に故障が起きても、もう片方で制
動力を確保します。この油圧回路には、後輪ロッ
クを防ぎ、車体の安定を失わずに停めるPバルブ
(プロポーションングバルブ)を装備。さらにブ
ースター(真空倍力装置)を備え、ブレーキペダル
の踏力を軽減、ドライバーの負担を和らげています。

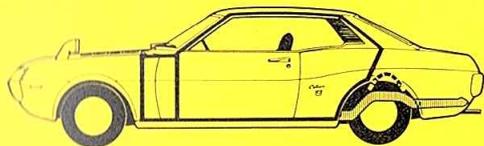
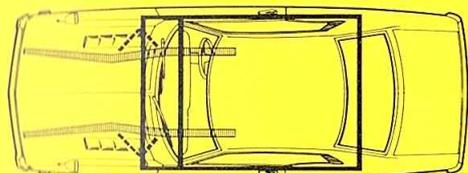
●足回りの余裕がふんだんにある—その鍵を握る
ユニークなサスペンション・ユニット

セリカのサスペンションは4輪にコイルスプリングを用いた独創的なもの。そのため悪路では目のみめるような走破性を示し、ひとたびハイウェイに入ると路面に吸いつくように疾駆…走る道を選ばないセリカの面目がここにあります。

フロント
サスペンション

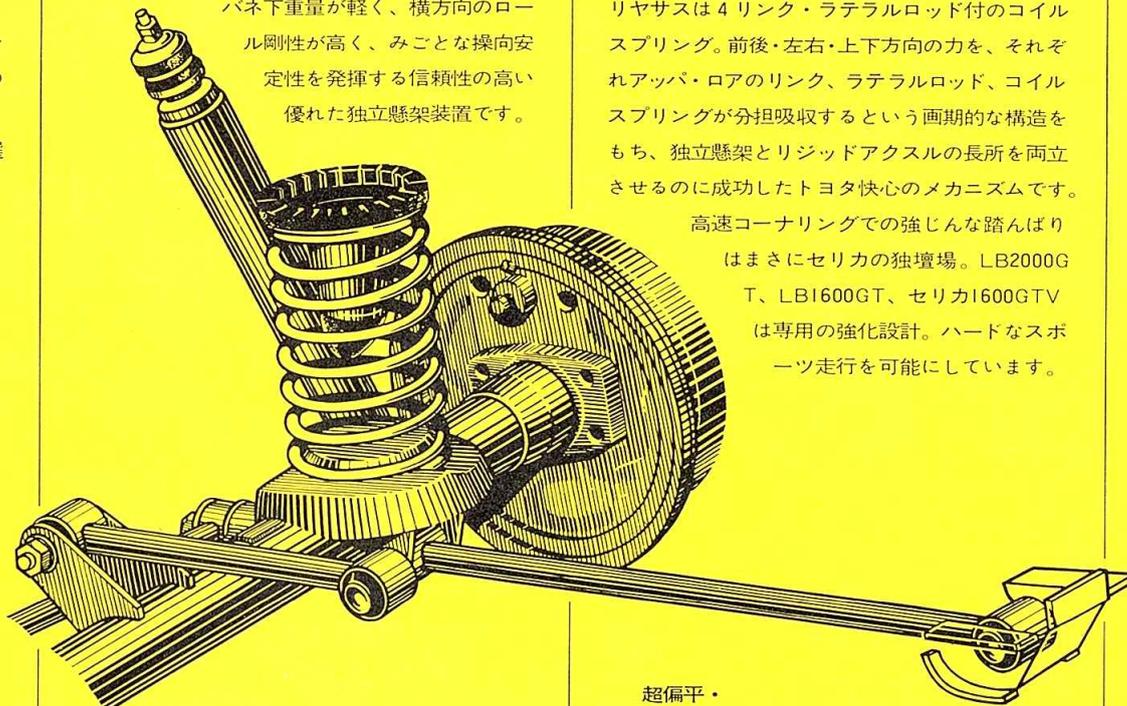


ユニットコンストラクションボデー

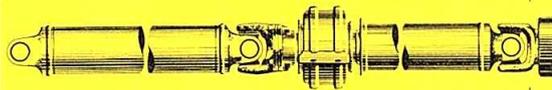


●安全面でも一歩抜きんできた美しいボデー構造
ボデーの造りは、軽くて剛性の高いユニットコンストラクション。フロント部とリアエンド部が衝突エネルギーを吸収、乗員への被害を極力食い止める特別の構造計算がなされています。さらに、フロントウィンドウに採用した厚さ6.3mmの安全合わせガラス、歩行者を守る脱落式フェンダーミラー、組込み式バンパーなど、ボデーのすみずみにおいて安全優先の思想を具体化しました。

●ストラット式独立懸架のフロントサスペンション
バネ下重量が軽く、横方向のロール剛性が高く、みごとな操向安定性を発揮する信頼性の高い優れた独立懸架装置です。



リヤサスペンション

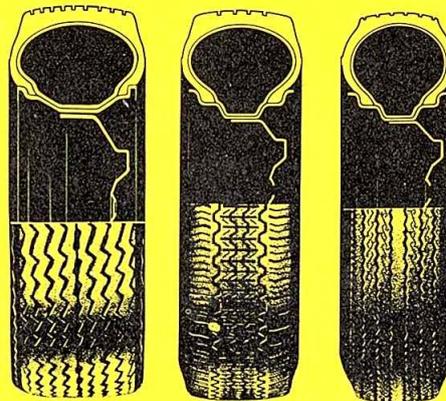


2分割プロペラシャフト

●セリカだから実現した2分割プロペラシャフト
走りを中心に設計したセリカならではの心にくい本格メカです。2分割3ジョイント式プロペラシャフト…高速回転時のタワミがほとんどなく、騒音振動の発生がきわめて少ないのが特徴。もちろん乗り心地は大きく向上、耐久性も優れています。

●コーナリングパワー抜群のリヤサスペンション
リヤサスは4リンク・ラテラルロッド付のコイルスプリング。前後・左右・上下方向の力を、それぞれアップ・ロアのリンク、ラテラルロッド、コイルスプリングが分担吸収するという画期的な構造をもち、独立懸架とリジッドアクスルの長所を両立させるのに成功したトヨタ快心のメカニズムです。
高速コーナリングでの強じんな踏んばりはまさにセリカの独壇場。LB2000GT、LBI600GT、セリカ1600GTVは専用の強化設計。ハードなスポーツ走行を可能にしています。

超偏平・
高速ラジアル ラジアル 偏平



●ワイドトレッド時代を告げたセリカのタイヤ
セリカ1600GTVが超偏平・高速ラジアル^(R5-70)_(HR13)を
はいてデビューしたとき、足回りこそ走りの要としたトヨタの見識に讃辞が寄せられました。LB2000GT、LBI600GTにもこれを採用。高速旋回時で圧倒的なコーナリングパワーを見せつけます。(リムは5J) セリカ1600GTには6.45H-13-4高速偏平タイヤが標準。185/70HR13、及びラジアル165HR13はオプションです。(リムは4.2J)

セリカGTシリーズの安全装置

衝撃吸収ボデー構造
前ヒンジ後開きボンネット
スイッチアース方式ヘッドランプ回路
白色の大型車幅灯
視認性のよいターンシグナルランプ
大型リヤコンビネーションランプ
ボデー一体式バンパー
砲弾型ミラー・可倒式
スケルトンタイプのワイパー
合わせガラス/熱線吸収式
熱線式リヤウインドウデフォグガー

フルパッド・防眩処理の計器盤
見やすい角度の無反射メーター類
メーター照度コントロール
ノブ照明付スイッチ
(ライト、ハザード、ワイパー)
チャイム式速度警報装置付の速度計
コラプシブル・ステアリング
タンデムマスターシリンダー(ブースター付)
前輪ディスクブレーキ
自動調整装置付後輪ブレーキ
Pバルブ
受圧面積の大きいステアリング・ホイール
2操作式ステアリングロック

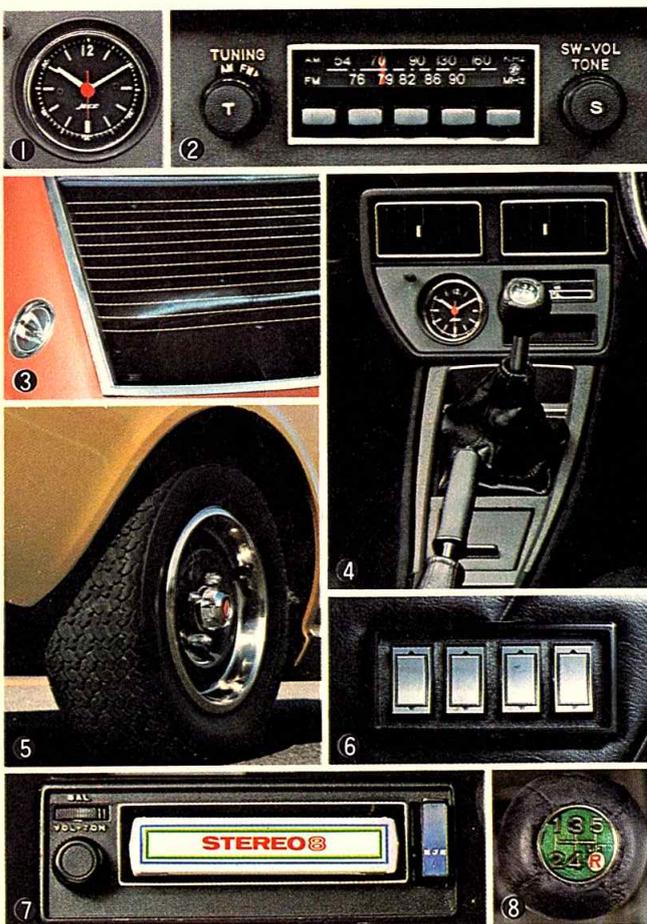
前2席3点式シートベルト(自動巻込み式)
前2席一体式ヘッドレスト
衝撃吸収シートバック構造
安全性の高い成型天井
大型サンバイザー
防眩・脱落式ミラー
埋込みシガレットライター
強制換気装置付ヒーター

GTカーを名乗るからには やはり、 これ位のぜいたくがしてみたい

〈GTシリーズ共通装備〉

どんなロングツーリング、いかなるロードコンディションでも爽快なドライブを満喫できる…これこそ真のGTカーに要求される条件です。GTシリーズに備えつけられたハイレベルな装備品群はセリカの高性能と快適性を見事に両立させています

- ①ラリーをはじめ実戦にも役立つタイムリング付三針時計。
- ②オートアンテナ付の5ボタン式AM/FMラジオ。(セリカ1600 GTVはAMラジオ)
- ③熱線式リヤウインドウデフォガー。後方視界をつねにクリアーに保ちます。



④ダッシュボードまで延びたフルコンソール。ブーストベンチレーション(またはエアコン)吹出し口を内蔵。時計、灰皿、シートベルト格納ホルダーを組込んだ豪華な仕立てです。

⑤たくましい足まわりの象徴…超偏平・高速ラジアル(185/70HR13)

- (セリカ1600GTはオプション)
- ⑥パワーウィンドウ。(セリカ1600 GTは標準装備。1600GTVは取付不可。LBGTはオプション)
- ⑦セリカ専用のカーステレオ(全車オプション)
- ⑧5段ミッションの誇りを語る本革巻きシフトノブ。

- ①オーバル型の革巻き4本スポークステアリング。握ったままでホーンが鳴らせます。
- ②オーバーヘッドコンソール付の成型天井。見た目にも美しくヘッドクリアランスを確保。
- ③高性能の証…220km/hまで刻まれたLB2000GTの速度計。チャイム式速度警報装置を内蔵。
- ④ラゲージルームのフロアには、荷物をしっかりと固定するパーセルストラップを装備。

- ⑤ストップランプ回路の断線、燃料及びウォッシャー液の残量不足を知らせる3種のウォーニングランプ。オーバーヘッドコンソールに装着しています。
- ⑥チケットホルダー

- ⑦後席左右のコーラボックス。上部にはカーステレオ(オプション)用のスピーカースペースを設置。
- ⑧ボルシェタイプ5段ミッションのシフトノブ。LB2000GTだけの専用装備です。

パーソナルな自信と気品に満ちている 華麗なる遠出への誘惑…

〈LB2000GT・LB1600GT〉



| | 2000GT | 1600GT | | 2000GT | 1600GT |
|-------------------|-------------------------------|-------------------------|-------------------|-------------------------|--------|
| ■エンジン | | | 減速機歯車形式 | ハイボイド | |
| 種類 | 1B1-G (1B1-GR) | 2T-G (2T-GR) | 減速機減速比 | 3.909 | 4.111 |
| 内径×行程 mm | 88.5×80.0 | 水冷直列4気筒DOHC | フロベラシャフト | 2分割3ジョイント | |
| 総排気量 cc | 1,968 | | ステアリング | コラブシブル | |
| 圧縮比 | 9.7 (8.5) | 85.0×70.0 | ステアリング形式 | リサーチキュレーティングボール式 | |
| 最高出力 ps/rpm | 145/6,400 (140/6,400) | 115/6,400 (110/6,000) | ステアリングギヤ比 | 18.0-20.5 [可変] | |
| 最大トルク kg-m/rpm | 18.0/5,200 (17.2/4,800) | 14.5/5,200 (14.0/4,800) | ■サスペンション | フロント | |
| 燃焼室形式 | 半球型 [センタースパークプラグ] | | リヤ | マクファーソンストラット型コイルスプリング | |
| キャブレター | ソレックス型ツイン | | ■ブレーキ | 4リンク・ラテラルロッド付コイルスプリング | |
| フロアバイパス還元装置 | クローズド方式 | | フロント | ブースター付ディスク | |
| バッテリー V-AH | 12-0.9 | 12-35 | リヤ | リーディングトレイリング | |
| オルタネーター容量 V-A | | 12-40 | 油圧系統 | 2系統 [タンデムマスターシリンダー] | |
| スターター V-KW | | 12-0.8 | ■タイヤ | | |
| ガソリンタンク l | | 50 | 種類 | 185/70HR13 [超偏平・高速ラジアル] | |
| ガソリン | プレミアム [レギュラー] | | ■寸法 | | |
| ■性能 | | | 全長 mm | 4,215 | |
| 最高速度 (推定) km/h | 205 (200) | 190 (185) | 全幅 mm | 1,620 | |
| 登坂能力 tan θ | 0.74 (0.69) | 0.63 (0.60) | 全高 mm | 1,280 | |
| 0-400m 加速 秒 | 16.1 (16.3) | 16.5 (16.6) | 室内長 mm | 1,600 | |
| 最小回転半径 m | | 5.2 | 室内幅 mm | 1,330 | |
| 制動距離 (初速50km/h) m | | 13.0 | 室内高 mm | 1,055 | |
| ■走行伝導装置 | | | フロント・ヘッドクリアランス mm | 900 | |
| クラッチ形式 | 乾燥単板ダイヤフラム | | リヤ・ヘッドクリアランス mm | 865 | |
| トランスミッション | 前進5段オールシンクロメッシュ [セルフ・サーボシンクロ] | 前進5段オールシンクロメッシュ | ホイールベース mm | 2,425 | |
| 操作方式 | フロアチェンジ | | トレッド (前) mm | 1,300 | |
| 変速比 | | | トレッド (後) mm | 1,305 | |
| 第1速 | 3.525 | 3.587 | 最低地上高 mm | 155 | 165 |
| 第2速 | 2.054 | 2.022 | ■車両重量 kg | 1,040 | 995 |
| 第3速 | 1.396 | 1.384 | ■定員 名 | 4 | |
| 第4速 | 1.000 | 1.000 | | | |
| 第5速 | 0.858 | 0.861 | | | |
| 後退 | 3.755 | 3.484 | | | |

(※道路運送車両法による新型車届出書数値。本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。)

〈 〉内はレギュラーガソリン仕様

LB2000GT・LB1600GT主要諸元

①スペアタイヤは埋込式、床面のフラットなトランクルーム。
②一体プレス成型天井。各種の遮熱・防音材を幾層も重ね合わせたもので、極めて安全性の高いスペシャル装備です。

③セリカ1600GTVのフルコンソールには横長ゲージ式の油温計をビルトイン。連続スポーツ走行に便利な専用装備。
④スポーティな3本スポークステアリング。シフトノブと同様

マニアライクな黒革巻き。
⑤マグネシウムトーンホイールキャップ(セリカ1600GT)。セリカ1600GTVはハブキャップ
⑥エアストマ・カラーバンパー。ボデーと同色に塗装した合成ゴ

ム製バンパー。フロントのみ。
(セリカ1600GTはオプション。セリカ1600GTVには取付不可)
⑦セリカの印象をガラリと変えるレザートップ(オプション)。赤・白・黒の3色を用意。

オプションに至るまで個性が光っている スペシャルティカーの面目躍如

〈CELICA1600GT・CELICA1600GTV〉



| | 1600GTV | 1600GT | | 1600GTV | 1600GT |
|-------------------|-------------------------|--------|-----------------------|-----------------------|--------|
| ■エンジン | 2T-G型(2T-GR型) | | 減速機歯車形式 | ハイボイド | |
| エンジン型式 | 水冷直列4気筒DOHC | | 減速機減速比 | 4.111 | |
| 種類 | 85.0×70.0 | | プロペラシャフト | 2分割3ジョイント | |
| 内径×行程 mm | 1,588 | | ステアリング | コラプシブル | |
| 総排気量 cc | 9.8 (8.8) | | ステアリング形式 | リサーキュレーティングボール式 | |
| 圧縮比 | 115/6,400 (110/6,000) | | ステアリングギヤ比 | 18.0-20.5 [可変] 18.1 | |
| 最高出力 ps/rpm | 14.5/5,200 (14.0/4,800) | | ■サスペンション | フロント | |
| 最大トルク kg-m/rpm | 半球型 [センター・スパークプラグ] | | リア | マクファーソンストラット型コイルスプリング | |
| 燃焼室型式 | ソレックス型ツイン | | フロント | 4リンク・ラテラルロッド付コイルスプリング | |
| キャブレター | クロスド方式 | | リア | ■ブレーキ | |
| ブローバイガス還元装置 | 12-35 | | フロント | フースター付ディスク | |
| バッテリー V-AH | 12-40 | | リア | リーディングトレーリング | |
| オルタネーター容量 V-A | 12-0.8 | | 油圧系統 | 2系統 [タンデムマスターシリンダー] | |
| スターター V-KW | 50 | | ■タイヤ | 185/70HR13 6.45H-13-4 | |
| ガソリンタンク ℓ | プレミアム〈レギュラー〉 | | 種類 | 〔超偏平・高速ラジアル〕 〔偏平〕 | |
| ガソリン | 190 (185) | | ■寸法 | 全長 mm 4,165 | |
| ■性能 | 0.61 (0.58) | | 全高 mm 1,600 | 1,300 | |
| 最高速度 (推定) km/h | 16.5 (16.6) | | 室内長 mm 1,625 | 1,310 | |
| 騒音能力 tan/g | 5.0 | | 室内幅 mm 1,330 | | |
| 0→400m加速 秒 | 13.0 | | 室内高 mm 1,070 | | |
| 最小回転半径 m | 乾焊単板ダイヤフラム | | フロント・ヘッドクリアランス mm 920 | | |
| 制動距離 (初速50km/h) m | 前進5段オールシンクロメッシュ | | リア・ヘッドクリアランス mm 865 | | |
| ■走行気流装置 | フロアチェンジ | | ホイールベース mm 2,425 | | |
| トラップ形式 | | | トレッド (前) mm 1,300 | 1,280 | |
| トランスミッション | | | トレッド (後) mm 1,305 | 1,285 | |
| 操作方式 | | | 最低地上高 mm 165 | 170 | |
| 速 速 比 | | | ■車両重量 kg 965 | 955 | |
| 第1速 | 3.587 | | ■定員 名 | 5 | |
| 第2速 | 2.022 | | | | |
| 第3速 | 1.384 | | | | |
| 第4速 | 1.000 | | | | |
| 第5速 | 0.861 | | | | |
| 後 退 | 3.484 | | | | |

(車道路運送車両法による新型車届出書数値。本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。)

〈 〉内はレギュラーガソリン仕様

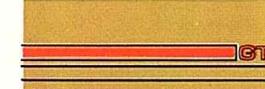
サイドを走る ストライプと調和した 12のボデーカラー

〈GTシリーズ共通〉

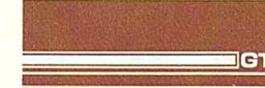
▼ホワイト・スピリット



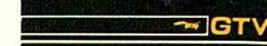
▼ファンシー・ゴールドM



▼シビリアン・レッドM



▼ソール・オリーブ



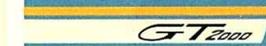
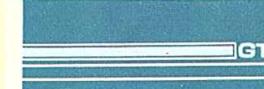
▼シビリアン・パープルM



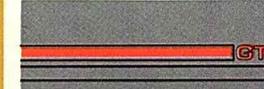
▼ピュア・グリーンHM



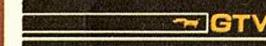
▼カジュアル・ターコイズM



▼ソシアル・シルバーM



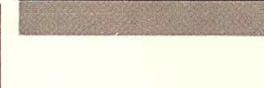
▼マンリー・ブラウンHM



▼ダッシング・イエロー



▼ロンサム・ブルー



▼ジェントル・ベージュM



印刷インキの具合で実際の塗色と違いがありますので、ご了承ください

セリカ1600GTV・1600GT主要諸元

※価格の一例

〈愛知県店頭渡現金価格〉

●セリカ・リフトバック

1600・GT
(TA27MQ)

98万円

車両価格95.5万円＋付属品価格 2.5万円

- ★車両価格はスペアタイヤ・標準工具一式つきの価格です。
- ★付属品価格はシートカバー・フロアマット・ニューハイザー愛車セット等を含む価格です。
- ★保険料、税金、検査登録諸費用など諸掛は別途申し受けます。

《営業所のご案内》

●名古屋市内

- 中営業所・高辻交差点東へ100m(本社内) ☎ 881-1511
- 高辻営業所・高辻交差点東へ100m(本社内) ☎ 581-1511
- 天白営業所・島田橋東へ1kmバイパス沿い ☎ 802-3361
- 南営業所・南区役所筋向い ☎ 821-1111
- 中川営業所・国道一号線沿い昭和橋東詰 ☎ 651-5321
- 八田営業所・国鉄八田駅南へ400m ☎ 353-5351
- 西営業所・豊公橋東詰 ☎ 412-3331
- 東営業所・茶屋ヶ坂バス停前 ☎ 721-1481
- 緑営業所・名四有松インター北へ150m ☎ 623-6821
- サービスセンター・高辻交差点東へ100m(本社地下) ☎ 881-3180
- 部品・オイルセンター・高辻交差点西へ50m ☎ 871-4741

●尾張地区

- 稲沢営業所・稲沢市役所南200m ☎ <0587>21-3355
- 一宮営業所・名鉄運輸東へ200m左側 ☎ <0586>72-4390
- 小牧営業所・小牧インターチェンジ南へ2km ☎ <0568>76-3195
- 犬山営業所・木津用水東へ200m一宮、犬山線沿い ☎ <0568>61-2790
- 春日井営業所・国道19号線沿、春日井高校前 ☎ <0568>81-6115
- 瀬戸営業所・瀬戸商工会議所西へ50m ☎ <0561>21-2121

●三河地区

- 知立営業所・知立バイパス藤田屋南 ☎ <0566>81-3601
- 豊田営業所・豊田警察南 ☎ <0565>32-7171
- 西三河営業所・康生町より車で10分、平針街道沿 ☎ <0565>21-1661
- 衣浦営業所・衣浦大橋東詰 ☎ <0566>53-0067



トヨタカーゴ愛豊

本社・〒466 名古屋市昭和区滝子通2-2 ☎881-1511(代)

営業所

担当セールス

年中
無休営業

平日 AM.9:00-PM.7:00
日・祝日 AM.10:00-PM.5:00

トヨタカーゴ愛豊